

発言No. 16

受付No. 7

令和7年6月11日

10時 25分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 14 番 氏名 布施 賢司

答弁を求める者 市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
(○をつける) 農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 国の天然記念物、石見畳ヶ浦の諸問題について

- ① これまでの観光地としての整備状況について問う。
- ② 市道「めがね橋」の塩害や老朽化による通行止めの対処について問う。

2 振り込め詐欺の対処方法について

- ① 島根県内で特殊詐欺が多く発生する中、特殊詐欺の未然防止に貢献しているコンビニエンスストアの方に感謝状が贈られたとの報道がある。これだけ報道されても高齢者をターゲットにした特殊詐欺は毎日のように起こる。浜田市もその事案が多くあると聞くが、その特殊詐欺被害を防ぐため、金融機関のATM前で高齢者がスマートフォンなどの通話を禁止したり、コンビニに防止措置を義務付ける条例を県に働きかけてはどうかと思うが所見を問う。

3 地域井戸端会で市民の声から感じた問題点や提案について

(1) 定住対策問題について

- ① 近年の空き家バンク登録物件数と入居率について問う。
- ② 空き家バンクの活用促進事業補助金の申請者数と改修事業補助金の申請者数を問う。
- ③ 一定の地区でまだ登録していない空き家を、U・Iターン者用に「お試し居住」が出来るように改修して実際に住んでもらう地域再生型モデルの空き家対策も必要との意見があったが所見を問う。
- ④ 空き家の魅力発信に生成AIを活用する動きが全国で始まっているが、画像生成AIを活用して空き家のリノベーションを「見える化」する、新しい空き家バンクのサイト構築に浜田市も取り組むべきだと提案をするが所見を問う。

(2) 敬老福祉乗車券交付事業について

- ① 敬老福祉乗車券交付事業が始まって数年経過するが、対象者である70歳以上の住民

や障がい者の申請率と使用率を問う。

- ② 運転免許自主返納等支援事業について1冊3,000円分の乗車券5冊の無料交付であるが、夫婦で免許を持っていて一方が免許返納しても、夫婦で出掛けて用事を済ませることがある世帯においては、無料交付が無駄になるとの意見があった。自主返納者には乗車券とは別に、浜田の共通商品券等を選択できるようにとの要望があったが所見を問う。

(3) 特定健診問題について

- ① 健康寿命を延伸するため特定健診を受けることが大事である。依然、受診率が悪いようだが、近年の特定健康診査受診率を問う。
- ② 命に関わる大変良い制度なのに、なぜ受診率が増えないのか所見を問う。
- ③ 受診率を増やすための未受診者への受診勧奨の効果について問う。

(4) 病病連携について

- ① 浜田圏域である浜田市（医療センター）と江津市（済生会病院）は、円滑に治療やケアを継続するための病病連携はできているのか問う。
- ② それぞれの診療科偏在の現状と問題点を問う。
- ③ 圏域が違う益田赤十字病院と医療センターとの連携はどうか問う。